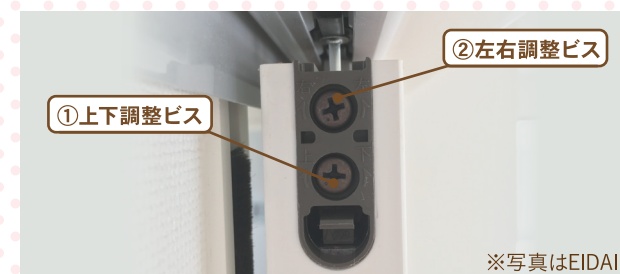
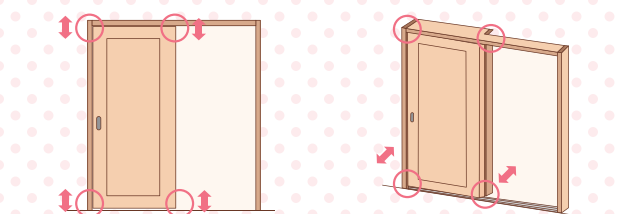


引き戸の調整にチャレンジ

基本の調整【下可重タイプ】



- ①上下調整ビス**
上下調整ビスを回し、引き戸本体を上下に調整します。
- ②左右調整ビス**
左右調整ビスを回し、引き戸本体を左右に調整します。



※各○印の部分に調整ビスがあります。メーカーや引き戸の種類によってビスの位置や数、形状が異なります。写真は上吊などのハンガードアでない一般的な引き戸の例です。

豆知識

ハンガードアといわれる上吊戸は通常上の部分のみに調整ビスがあります。

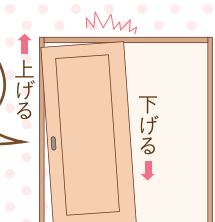


例えば、こんなコト困ってませんか？

たて枠と引き戸の間に隙間が生じた。

解決策

- ①上下調整ビスを調整する**



引き戸が中方立にぶつかるようになった

解決策

- ②左右調整ビスを調整する**



手順は上下、左右どちらでも同じ



STEP1

調整が必要なネジを回し、調整します。



STEP2

調整できたら、一度可動させてみて確認します。

引き戸が動きにくくて重く感じる！

解決策

レールや戸車にゴミなどが詰まっている可能性があるの、外して掃除しましょう！

STEP1 レールの掃除



レールの溝にゴミが溜まると戸の開閉の妨げに。掃除機で丁寧に掃除を行います。

STEP2 戸を外す



戸を上を持ち上げて、戸の下部を自分の方へ引き、下部の戸車を外します。上の戸車は自然に外れます。

STEP3 戸車の掃除



歯ブラシやピンセットを使ってゴミを取り除きます。

先の細い工作用のピンセットがおすすめ

戸が外れにくい時は上の手順で戸を上上げて下の戸車を外しやすくしましょう。

詳しい調整方法は、各メーカーのホームページでご確認下さい！▶▶▶ スマホで見る

QRコードを読み取ると調整方法が見られます。



ウッドワン



EIDAI



LIXIL

REPAIR GIRL

リペアガール!

今回は!

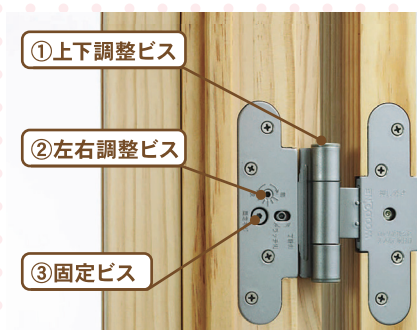
『引き戸』と『開き戸』の調整にチャレンジ!!

毎回開閉するドア。ドア自体の重みもあり、開閉しにくくなることがあります。「ドアの調整なんて難しいし、日用大工は男の人に頼むしか…」なんて心配する必要はありません! ドライバー1本とヤル気があれば、女性でも簡単に調整する事が出来ますよ!!

開き戸の調整にチャレンジ

基本の調整

開き戸の調整は開き戸と枠をつなぐ丁番といわれる部分にあるビスで調整します。メーカーや開き戸の種類によってビスの位置など多少異なりますが、作業はほぼ一緒です。丁番は上下に2カ所あります。



※写真はウッドワンの丁番
ウッドワンは六角レンチで調整します。
市販3mmのレンチでOK。

豆知識

- 開き戸は丁番に調整方向やビスの種類が印字されています。
- 引き戸は戸車の調整ビスの辺りに調整方向が印字してあります。

①上下調整ビス

上下調整ビスを回し、開き戸本体を上下に調整します。



②左右調整ビス

左右調整ビスを回し、開き戸本体を左右に調整します。



③固定ビス

丁番と開き戸を固定しているビスです。左右調整の場合、リクシルとウッドワンは固定ビスを緩めてから作業します。



※EIDAIはカバーの中にあります。

例えば、こんなコト困ってませんか？

開き戸が上の枠に当たるようになった

解決策

- ①上下調整ビスを調整する**



開き戸を下に下げようように調整します。

開き戸が左もしくは右の枠に当たるようになった

解決策

- ②左右調整ビスを調整する**



ドアノブ側の枠に当たっている場合は、ヒンジ側※1に開き戸を寄せるように調整します。